

介護事業者向け BCP机上訓練 セミナー



介護報酬改定により、2024年3月までに介護事業者の事業継続計画 (BCP) の策定が義務化されました。しかし策定した事業継続計画 (BCP) が、「いざという時に機能するのか?」、「訓練の仕方が分からない」といった不安を抱える介護事業者様も多いのではないのでしょうか?

本セミナーでは、机上訓練として実際に巨大地震発生を想定したシミュレーションを行い、自社のBCPが実際に機能するかを検証、客観的な評価をワークショップ形式で行います。

講義では専門家による解説を通じて、自社が作ったBCPの強みや弱み・改善点を見つけていただき、その後の合同机上訓練で他の介護事業者と意見交換しながら、新たな視点・アイデアを得られ、より効果的なBCP構築に繋げていただけます。

机上訓練は少人数グループでのワークショップ形式で、経験豊富なファシリテーターが丁寧にサポート! いつか必ず来る不測の事態に備え、貴施設のBCPをブラッシュアップしませんか?

日時 令和7年2月4日(火) 13:30~16:30

**参加費
無料**

会場 エル・パーク仙台 セミナーホール1・2 | 仙台市青葉区一番町4-11-1 141ビル (三越定禅寺通り館) 5階

定員 定員: 20社 (1企業につき複数名参加可能) ※例: 代表・実務者など

対象 福祉・介護事業を行っている事業者

申込期限 令和6年12月23日(月) ~ 令和7年1月28日(火)

申込方法 下記申し込みフォームより、必要事項を入力のうえ送信してください。

申し込みフォーム: <https://www.sendaicci.or.jp/jinzai/20250204/>



申し込みフォームはこちら

講師 東京海上日動火災保険株式会社 仙台中央支社 担当課長 菱田 淳 氏

カリキュラム

- 1 仙台の災害リスクと近年のBCPの考え方について
- 2 巨大地震シミュレーションを体感しながらグループワーク
- 3 シミュレーション解説による自社のBCP総点検

持参物

- 筆記用具
- 自社の防災マニュアルなどの計画書

介護事業者向け BCP机上訓練 セミナー

【2024年4月より義務化がスタート！】

「令和3年度介護報酬改定」によりBCPの策定が義務化されました。

○業務継続に向けた取組の強化（※3年の経過措置期間を設ける）

感染症や災害が発生した場合であっても、必要な介護サービスが継続的に提供できる体制を構築する観点から、全ての介護サービス事業者を対象に、業務継続に向けた計画等の策定、研修の実施、訓練（シミュレーション）の実施等を義務づける。

出典：厚生労働省「令和3年度介護報酬改定の主な事項について」

BCP机上訓練とは？

企業が自然災害やサイバー攻撃などの状況においても、重要な業務が継続または早期復旧できるようまとめたものがBCPです。日本語では「事業継続計画」といいます。

介護事業は、医療と同じく「有事の際にこそ継続が求められる」事業の1つです。平時と異なる状況で事業を継続、あるいは復旧を目指すためには、事前の訓練が欠かせません。

今回のセミナーで実施する机上訓練は、BCPで検証したいテーマ（今回は巨大地震）を決めた上で、災害発生シナリオを作成し、そのシナリオに対してどのように対処するかを机上でシミュレーションする訓練です。室内で行えるので比較的簡単に実施できるのが机上訓練のメリットです。

参加にあたっての注意事項

- 会場には駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用ください。
- 講師業・士業・コンサルタント業など、講師と同業の方のお申し込みにつきましては、お断りする場合がございます。
- お申し込み時にいただいた情報は、商工会議所からの各種連絡・情報提供に利用するほか、参加者の実態調査・分析のために利用することがあります。また、セミナー時に撮影する写真を当所ホームページや月報「飛翔」において公開する場合があります。

■お問合せ：仙台商工会議所 中小企業支援部 経営支援グループ

〒980-8414 仙台市青葉区本町2-16-12

URL: <https://www.sendaicci.or.jp> TEL: 022-265-8127 MAIL: seminar@sendaicci.or.jp